

日韓有識者シンポジウム

日韓関係の発展と東アジア 新秩序構築のための提言

2016年12月28日(水) 13:30~17:30

発表者



金泰宇博士
北朝鮮核問題の第一人者



澤田克己
毎日新聞社論説委員



鄭成長博士
北朝鮮問題の世界的権威



藤井聡
京都大学大学院教授

コーディネーター・問題提起者



李相哲 龍谷大学教授
急速な経済成長を背景に絶えず軍事力を
増強してきた中国は東アジアの覇権を狙
い、力で現秩序を変えようとしています。ま
た、対置状態を続けながらも力の均衡により
平和状態を維持してきた北朝鮮半島は、北朝鮮の事実上の核
武装によりバランスを崩れかけています。いま、まさに東アジア
の新秩序の構築が急がれるところです。そのために日本と韓国
は何をどうすべきか、日韓を代表する有識者が提言します。

場所

龍谷大学響都ホール
京都府京都市 南区東九条西山王町 31
入場料無料

主催：龍谷大学社会学部国際社会文化研究所
協賛：一般財団法人アジア南洋協会
後援：毎日新聞社
龍谷大学校友会・龍谷大学親和会

パネリスト

1. 北神 圭朗 民進党所属の衆議院議員・元内閣府大臣政務官、総理大臣補佐官
2. 金スクヒョン 韓国 国家安保戦略研究院 研究委員
3. 藤田 悟 龍谷大学教授 元毎日新聞社論説副委員長・アジア総局長
4. 中野 有 大阪学院大学教授 元国連職員
5. 山川 友基 読売テレビ解説デスク